

# 宇治市教育委員会定例会会議録

日 時 令和元年6月27日(木) 午後5時30分 開議

場 所 宇治市役所 703会議室

## 会 議 日 程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について  
日程第2 会期について  
日程第3 報告  
日程第4 議案第14号 宇治市私立幼稚園就園助成費補助金交付要綱の一部を改正する要綱を制定するについて

会議に付した事項 会議日程に同じ

### 出席者

教 育 長 岸 本 文 子

(教育委員)

教育長職務代理者 加賀爪 毅

委 員 中 筋 斉 子

委 員 小 山 栄 子

(出席職員職氏名)

部 長 伊 賀 和 彦 副 部 長 上 道 貴 志

教育支援センター長 市 橋 公 也 教育総務課長 栗 田 益 典

学校管理課長 三 村 敦 生涯学習課長 久 泉 昭 人

学校教育課長 吉 田 秀 平 教育支援課長 福 山 誠 一

教育総務課副課長 吉 川 貴 之 生涯学習課副課長 宮 本 義 典

学校教育課総括指導主事 石 田 京 美 教育支援課副課長 山 田 裕 一

(書記職員職氏名)

教育総務課企画庶務係長 加 藤 冬 子 教育総務課主事 奥 田 峻 也

**開 会** （午後5時30分）

**開会宣言** 教育長が6月教育委員会定例会の開会を宣言する。

**日程第1** 会議録署名委員の指名について

教育長から宇治市教育委員会会議規則第13条第3項の規定により、小山委員を指名する。

**日程第2** 会期について

教育長から1日限りとする旨の提案があり、全会一致で決定する。

**日程第3** 報告

- (1) 令和元年6月市議会定例会について
- (2) 文教福祉常任委員会について（令和元年6月25日）
- (3) 令和2年度宇治市立笠取小学校特認入学希望者の募集について
- (4) 宇治市小中一貫教育推進協議会について
- (5) 宇治市教育委員会後援事業について

以上5件を報告する。

---

[説明]

**(1) 令和元年6月市議会定例会について**

[一般質問] 6月18日・19日・20日・21日 質問議員・・・20名  
(うち教育委員会関係13名)

木本 裕章 議員

- 産業・経済の活性化について
- ・産業戦略活用方法について
- 子育て・教育課題について
- ・通学路の安全対策について

浅井 厚徳 議員

- 市長の基本姿勢について
- ・公共施設整備について

池田 輝彦 議員

- 通園・通学の安全について
- ・ケガの防止について

○子育て支援について

- ・幼児教育の無償化について

岡本 里美 議員

中学校給食について

- ・検討委員会での議論について
- ・給食実施の方向性について

徳永 未来 議員

中学校給食について

- ・開始時期について
- ・実施方式について

佐々木 真由美 議員

投票率向上に向けての取り組み

- ・投票年齢引き下げに対応する教育のあり方

中村 麻伊子 議員

住みやすいまちの創造

- ・公共施設の在り方について

関谷 智子 議員

子育て支援策

- ・幼児教育・保育の無償化

西川 友康 議員

子ども・子育て環境について

- ・子ども達の安全対策について

服部 正 議員

教育について

- ・新学習指導要領について

山崎 匡 議員

環境問題について

- ・化学物質過敏症について

教育問題について

- ・通学路の安全対策について
- ・学校エアコンのメンテナンス・設置について

堀 明人 議員

山間2小学校の今後

- ・現状と今後の見通し

幼児教育の無償化

- ・無償化に向けての課題

宮本 繁夫 議員

児童・生徒の安全と学校事故への対応について

## (2) 文教福祉常任委員会について(令和元年6月25日)

請願第1 - 4号「放射線副読本」の配布と使用の中止を求める請願

当局への質疑としては、「内容を学習した学校の内訳」についての質問があり、活用中または活用予定が10校、未定が22校と返答した。

他の主な質問では、「副読本の定義は」との質問があり、補助教材の一種との返答をした。また、「使用するかどうかは学校現場の判断でよいのか」という質問に対しては、各学校にて教育目標、実態などを計画させ、アプローチの方法も学校の判断であると返答した。

また、「参考人の回答で、誤った指標とあるが、どのように考えているのか」という質問に対しては、事実と異なるとの検証はしていないと返答すると、「検証が不可能であるなら、誤りとされている部分はそれでよいのか」という質問がされた。これに対して、国に確認をして誤りがあれば、また周知を行うと返答した。

結果的に、京都府を通じて国に確認をしたところ、誤りはないとの回答を得ている。

宇治市通学路交通安全プログラムにおける安全対策について

主な質問では、「通学路のブロック塀の危険箇所は何箇所あるのか」との質問があり、昨年の8月時点のデータだが、57件と返答した。

平成30年度宇治市総合野外活動センターの指定管理者事業報告について

主な質問で、「宿泊等の状況の内訳は」とあり、市内3割、京都市3割、その他4割、日帰りは3分の2が宇治市との返答をした。

平成30年度宇治市巨椋ふれあい運動ひろばの指定管理者事業報告について

宇治市総合野外活動センターに係る工事について

平成30年度宇治市児童・生徒の問題行動と不登校の状況について

「これまでの学年の推移は」という質問があり、学年によって特性はあるが、中学生は減少する傾向、小学校4年から6年は思春期でもあり、上昇傾向と返答した。

## (3) 令和2年度宇治市立笠取小学校特認入学希望者の募集について

募集人員は新1年生に限り3名とする。応募資格は、宇治市に住所を有する小学校就学予定者であること、保護者の責任と負担において単独で通学が可能な者であること、当該校の教育活動全般について理解と協力が可能な保護者であることである。応募期間は令和元年10月17日から令和元年11月25日までを予定している。令和元年10月17日に笠取小学校で授業参観・学校見学・学校説明会を実施する。応募方法は、「指定校変更申請書」を笠取小学校への提出による。応募者多数の場合には令和元年12月6日に抽選を行う予定である。入学の決定に関しては、令和2年1月中旬に通知予定である。

令和元年5月1日現在の児童数については、地元児童3名、特認児童17名の計20名である。うち、今年度末に地元児童1名と、特認児童の2名が卒業見込みとなっている。

令和2年度は、地元児童の入学予定者が1名、6年生2名が在学する予定である。今

年の特認入学者が3名とすると、令和2年の笠取小学校の児童は地元児童3名と、特認児童18名の計21名になる見込みである。

#### (4) 宇治市小中一貫教育推進協議会について

本協議会は、小中一貫教育を総合的に推進する目的で平成20年4月に設置した。今年度は1年ぶりに京都教育大学の榊原禎宏教授に就任していただき、新たに宇治市連合育友会の雪浦淳平会長、青木英明副会長、宇治中学校ブロックラーニングコーディネーターで菟道第二小学校の山田健教諭に委員として加わっていただいた。

今年度の活動としては、小中一貫教育の取組全般の進行管理を目的とし、年2回の協議会並びに、中学校ブロックの特色ある取組について視察等を予定している。

#### (5) 宇治市教育委員会後援事業について

株式会社京都新聞 COM 主催の KYOTO Sports Day 2019～みんなでカラダをうごかそう～他6件、計7件の後援を行った。

### ○日程第4 議案第14号 宇治市私立幼稚園就園助成費補助金交付要綱の一部を改正する要綱を制定するについて

[説明] 本議案は文部科学省の幼稚園就園奨励費補助金交付要綱(平成10年6月17日文部大臣裁定。平成28年7月7日一部改正)について、令和元年5月22日付で文部科学省が通知した「令和元年度幼稚園就園奨励費補助金等に係る国庫補助限度額等について」によって、令和元年10月から実施予定の幼児教育の無償化に伴い、国庫補助対象期間が変更されたことについて、宇治市私立幼稚園就園助成費補助金交付要綱に定める補助金の補助対象者のうち満3歳児の年齢要件及び補助対象期間を変更し、所要の改正を行うものである。

[質疑] なし

[討論] なし

[採決] 採決の結果、全会一致で可決する。

**閉会宣言** 教育長が6月教育委員会定例会の閉会を宣言する。

閉 会 (午後6時05分)